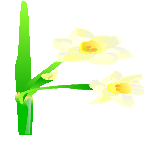




学校だより

2022年 3月23日
No.11
射水市立堀岡小学校
校長 池田 亨

一年間のご理解ご支援に感謝いたします



3月の上旬に地域の方から卒業生に卒業のお祝いの花束をいただきました。卒業式直前まで6年生の教室に飾ってありました。そのほか、ご臨席はかないませんでしたが地域振興会をはじめ各地域の団体の方からお祝いの言葉等をいただきました。

また、以前から学校の前の方の交差点付近に掲示してある堀岡小学校への案内板が破損していたのを、近所の地域の方が金具を付けてしっかり固定し直してくださいました。看板が飛んだり倒れたりして通学路を歩いている子供がけがをする心配がなくなりました。さらについ先日、子供たちの活動にとバトミントンのラケットとシャトルのセット、体育館の床用掃除機をいただきました。「子供は地域の宝」と言われますが、改めて子供たちへの思いを実感しました。

保護者や地域の皆様にはコロナ禍の中、子供たちの安全・安心のためにご尽力をいただくとともに、本校の教育活動にご理解とご協力をいただきましたことを心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

卒業を祝う会 3月3日（木）

在校生による、卒業を祝う会が行われました。5年生が中心となって企画や集会の挨拶、進行を行いました。学年ごとに出し物やプレゼントを通して、6年生にお世話になった感謝や卒業へのお祝いの気持ちを伝えました。6年生からは、合奏のお返しがありました。真剣に演奏する様子にその場にいた5年生は神妙な様子で聴いていました。さらに集会の翌日には、各学年に6年生からお礼や思いを綴ったメッセージが贈られました。下級生との心のつながりを感じました。



< 1年生 クイズ >



< 2年生 縄跳びで挑戦 >



< 3年生 卒業を祝う掲示 >



< 4年生 寄せ書きのプレゼント >



< 5年生 応援エール >



< 6年生 合奏 >

児童会引継総会 3月4日(金)

朝活動の時間、児童会の発表と振り返りの中で6年生から5年生に委員会活動のファイルが託されました。各委員長から一年間の振り返りと5年生に託す思いが語られました。5年生も一人一人が大きな声で力強くリーダーとしての決意を6年生に伝えていました。堀岡小学校のリーダーというバトンがしっかりと引き継がれました。わずかな時間でしたが、とても厳かな時間となりました。集会の雰囲気は、4年生以下の子供たちにも校内放送を通して伝わりました。前日の集会と合わせこれが本校の伝統を支える原点であり、今後も続いてほしい活動であると思われました。



卒業記念品贈呈式、卒業記念品授与式 3月14日(月)

卒業式の予行の後、まず6年生から卒業記念品として体育館のピアノカバーと椅子を寄贈していただきました。早速、卒業式に使わせていただきました。ありがとうございました。続いてPTAから6年生に卒業の記念品として証書のファイルと3色ボールペンが岩井PTA会長から代表の子供に贈られました。代表の子供たちだけでなくPTA会長のお祝いの言葉を聴いている6年生全員の表情から、卒業生としての自覚と一人一人の成長を感じることができました。同時にいよいよ卒業していくという寂しさを実感しました。

卒業証書授与式 3月17日(木)

令和3年度の29名の卒業生が笑顔で堀岡小学校を巣立っていきました。今年の卒業生は、コロナ禍でも学級目標である「SMILE MAKER～一生懸命 笑顔～」を合い言葉に「堀岡小学校の伝統を引き継ぐ」という思いをもって全ての行事に、精一杯取り組んでいました。学校行事や活動では、中止や延期、変更といろいろ制約のある中で常に明るく元気に仲間と支え合い、優しく根気強く下級生に声をかけ助けたり見守ったりしてくれました。そしてその姿がこの日も見る事ができました。

卒業証書授与式では一人一人の心のこもった返事やキビキビとした動き、互いに心を通わせていた歌声等に一生懸命さが伝わってきました。また、式後の在校生の見送りの中で笑顔で応える様子に、下級生と日頃から心を通わせて寄り添って活動に取り組んでいたことが感じ取れました。

式辞では「いつも夢をもち続けてほしい。夢は、成長とともに変わってもそれに向かって常に努力し続けることが、自分をより成長させる」ことを伝えました。中学校という新しいステージに進む卒業生に幸あれと願っています。

